

■（１０７）流行を追う　されど乗せられず

開業後初めてのクリスマスを迎える東京スカイツリーは、連夜、日替わりの特別ライトアップで彩られている。子どもたちは、どんなプレゼントをもらえるだろうかとワクワクしている時期で、多くの「サンタクロース」たちが、子どもの喜ぶ人気玩具を探していることだろう。

流行やブームも立派なニュース。敏感な記者ならば、自らの情報ネットワークで最先端を知る。それだけでなく、テレビのCMや情報番組、雑誌など様々なメディアから端緒をつかむ。最近はインターネット上の情報が欠かせない。そこから独自の取材を広げる。

販売店の売り上げは伸びているか。メーカーの出荷量の推移はどうか。業界団体はつかんでいるか。もちろん、買う側の反応を確かめるのは大切だ。その際、流行を作りだそうとする仕掛けに乗せられないように、多角的な取材を心がける。その慎重さから、ときには「新聞に載る頃には流行は終わり」とからかわれるが、記事の公正さは譲れない。

小学5年の12月25日朝だった。枕元にあったのは、板チョコと五百円札！　そろそろ真実を伝えようと、サンタが自らの正体を知らせるための“仕掛け、だった。（山）